

つくも保育園だより

つくも保育園
〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/

令和3年3月号

あっという間の1年間。早いですが、時がたつのは。だんだんと暖かい日が多くなり、別れと出会いを経験しながら新たな生活に期待するこの季節。無事新年度を迎えられるように願うばかりです。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対応に追われた1年でした。行事の中止や内容の変更、消毒やマスク、子ども達に残念な思いと保護者の皆様にはお願ひ事ばかりで申し訳なく思います。しかしながら、子ども達は元気で笑顔は変わらずかわいくて、こんな環境下でも大きく成長しています。行事も保護者の皆様のおかげで無事実施することができました。ご協力に対し本当にありがとうございました。これからも子ども達の成長を保護者の皆様と一緒に見守っていきたいと思います。

園長 志鎌崇浩

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
			ひなまつり			
7	8	9	10	11	12	13
	身体測定 災害訓練		延長保育料締切		延長保育 18:00まで 布団持ち帰り	修了式
14	15	16	17	18	19	20
	ぱんだ組 お茶会体験				きりん組 小学校給食体験	春分の日
21	22	23	24	25	26	27
			おわかれ会		布団持ち帰り	
28	29	30	31	※3月26日から新年度の準備を進めます。詳細は後日クラスのおたよりでお知らせします。		
	給食費振替日		延長保育 18:00まで			

<4月の予定>

- 3日(土) 令和3年度入園式 13:30~
※入園式のため土曜保育は12:30までとなります。
- 17日(土) 保護者会総会

今年は積雪も多く、テラスや園庭、北側の市有地などで雪遊びを楽しむことが出来ました。スキーウェアの準備をして頂きありがとうございました。また、室内遊びでは、子ども達が自分で好きな遊びを選んで、ブロック遊びやお医者さんごっこ、パズル遊びやお絵描きなど「一緒に遊ぼう!」「こっちに座っていいよ」と、同じ遊びを一緒に楽しもうとする友達との関わりも見られるようになってきました。生活面では、着脱やエプロン、おしぼりの片づけ、内ズックを履くことなど自分で出来ることが増えてきています。りす組で過ごした1年間が楽しかったと感じられるよう過ごしながら、進級に向けて期待を持って生活したいと思います。

今年の冬は存分に雪遊びをすることができ、手作りそりをもって河原でのそり滑りを何度も楽しみました。スキーウェアの着脱や後片付けの仕方を覚えて自分でしようと頑張ったり、身の回りのことを意欲的にしようとしたりする姿が多く見られるようになりました。
いよいよあと1か月でぱんだ組さん。一人ひとりの頑張りを認めながら、自信をもって進級を迎えられるようにしていきたいと思っています。遊びの面でもたくさんの成長が見られ、友達との関わりを楽しみ、時にはケンカすることで友達の思いを知る経験を重ねている真っ最中です。大好きな友達と一緒に進級する喜びを感じられるよう、子ども同士の関わりを見守り、必要に合わせて仲立ちをし、丁寧な援助を心がけていきたいと思っています。

保護者会より

日頃より保護者会活動につきましてご協力頂き誠にありがとうございます。おかげさまでコロナ禍にあっても、子ども達は様々な行事を通して、たくさんの仲間とたくさんの思い出を作ることができたのではないかと思います。今後も引き続き、ご協力頂けますようお願い致します。

保護者会会長 長岡 淳司

保護者会より、修了・進級のお祝いのプレゼントを頂くことになりました。24日(水)のおわかれ会の際にお渡しいたします。
・0~4歳児 「進級おめでとう絵本」
・5歳児 「修了おめでとうフォトクロック、名前入り鉛筆」

お知らせとお願い

○来年度にむけての書類を後日お渡します。記入してご提出下さい。よろしくお願い致します。

○先月の園だよりでもお知らせしましたが、保育時間が下記のようになりますので、ご協力をよろしくお願い致します。
3月12日(金)修了式準備のため延長保育18:00まで
3月31日(水)新年度準備のため延長保育18:00まで

異年齢児と交流する機会が増え、先日はうさぎ組さんと河原まで雪遊びに出かけました。優しく手を引いたり声を掛けたりしながら一緒に雪道を歩く姿に、子ども達のお兄さんお姉さんとしての成長を感じました。
今月は、きりん組さんへのお別れ会に向けて、ぱんだ組が中心となって取り組みます。どのように準備しようか友達とアイデアを出し合って話をしたり、準備物を楽しんで作ったりしながら、きりん組さんへの感謝の気持ちを伝え、年長児になる期待を膨らませていきたいと思っています。

きりんランドに向けて友達と協力しながら準備を進めてきた子ども達。年下の友達の手を取り、色々なことを教えてあげながら接客する姿には、優しさや頼もしさがあふれていました。
いよいよ保育園生活最後の月となります。修了式に向けての練習も頑張っている子ども達。周りの友達や先生、お家の方への感謝の気持ちを持ち、心に残る修了式にしていきたいと思っています。また、一人一人の成長をクラスみんなで認め合う機会を作り、自信を持って就学できるようにしていくと共に、残りの時間で大好きな友達とたくさん遊び、楽しい思い出作りをしていきたいと思っています。

お知らせ

令和3年3月末で退職する職員です。大変お世話になりました。
保育士 打田千裕 (はと組担任)
業務員 原田和昭

初めての環境の中で、ドキドキしながら登園した保育園も1年が過ぎようとしています。ハイハイやつかまり立ち、一人で立ったり、歩いたり、一人ひとりが大きく成長しました。離乳食では「おいしいね」「もぐもぐね」などと声をかけると、大きく口を開けて美味しそうに頬張ったり、自分で手づかみ食べをしたり、スプーンを自分で使ってみようとしたりする姿も見られます。遊びの面では、マット遊びやトンネルくぐりなど体を動かすことが大好きになりました。おままごと遊びでは、コップを持って「かんぱい」としたり、「どうぞ」とお友達や保育者の口に運んだりかわいい姿も見られます。友達との関わりを大切にしながら、「お友達と一緒に楽しいね」と感じられるように見守り、援助していきたいと思っています。

天気の良い日にはスキーウェアを着て雪遊びを楽しんだ子どもたち。はじめは緊張していた子も雪遊びに慣れて雪の上をどンドン歩いて行ったり、スコップでバケツに雪を出し入れして遊んだりする姿があり、雪遊びを存分に味わうことができました。また、戸外に出かけることがわかると、靴下を自分で取りに来たり、履こうとしたり、進んで身のまわりのことをしようとする姿があり、成長を感じます。「自分で」の気持ちを大切にしながら関わっています。今月は安心して進級できるように、はと組さんのお部屋で遊んだり、天気の良い日には戸外に散歩に出かけ、春を探したりして楽しみたいと思います。

園庭での雪遊びでは、雪の感触を味わい、そりで山を滑ったり、雪だるまを作ったり、冬ならではの遊びを十分に楽しみました。スキーウェアの着脱や後始末を自分でしようとする姿が見られるようになりました。室内遊びでは、お料理をしたり、お人形を寝かしつけたり、保育者や友達とやりとりをしながらままごと遊びを楽しむ微笑ましい場面も見られるようになりました。また、生活面では、「自分でやってみる」「ズボンがはけた」と簡単な身のまわりのことができるようになり、子ども達の意欲や成長を感じ、とてもうれしく思います。今月は、階段の登り降りを練習したり、りす組のお部屋で遊んだりしながら、子ども達が安心して進級できるようにしていきたいと思っています。

ほし

つき

はと

りす

うさぎ

ぱんだ

きりん